

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成30年8月16日(2018.8.16)

【公開番号】特開2017-21714(P2017-21714A)

【公開日】平成29年1月26日(2017.1.26)

【年通号数】公開・登録公報2017-004

【出願番号】特願2015-140749(P2015-140749)

【国際特許分類】

G 0 6 F 8/65 (2018.01)

G 0 6 F 8/61 (2018.01)

G 0 6 F 9/445 (2018.01)

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 3 0 A

G 0 6 F 9/06 6 1 0 L

G 0 6 F 9/06 6 4 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年7月6日(2018.7.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

サーバから取得した予約情報が配信アプリケーションの予約情報である場合、インストール済みのアプリケーションの情報を取得する取得手段と、

前記インストール済みのアプリケーションと前記配信アプリケーションが一致する場合、前記配信アプリケーションをダウンロードする第 1 のダウンロード手段と、

前記第 1 のダウンロード手段でダウンロードした配信アプリケーションを用いて、前記インストール済みのアプリケーションをアップデートする第 1 のアップデート手段と、

前記取得した予約情報がファームウェアの予約情報である場合、前記ファームウェアをダウンロードする第 2 のダウンロード手段と、

前記第 2 のダウンロード手段でダウンロードした前記ファームウェアを用いてアップデートを実行する第 2 のアップデート手段と、

を備え、

前記第 1 のアップデート手段は、

前記配信アプリケーションを用いたアップデートを行う前の前記インストール済みのアプリケーションの状態が開始状態であった場合、前記配信アプリケーションを用いたアップデートを行った後のアプリケーションの状態を開始状態に設定し、

前記配信アプリケーションを用いたアップデートを行う前の前記インストール済みのアプリケーションの状態が停止状態であった場合、前記配信アプリケーションを用いたアップデートを行った後のアプリケーションの状態を停止状態にするために、当該アプリケーションの状態を開始状態に設定しない

ことを特徴とする画像処理装置。

【請求項 2】

前記インストール済みのアプリケーションと前記配信アプリケーションに基づいてエラーを通知する通知手段をさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の画像処理装置。

【請求項 3】

前記第1のダウンロード手段は、前記配信アプリケーションのバージョンが前記インストール済みのアプリケーションよりも新しいバージョンを示す場合、前記配信アプリケーションをダウンロードし、

前記通知手段は、前記配信アプリケーションのバージョンが前記インストール済みのアプリケーションよりも古いバージョンを示す場合、エラーを通知することを特徴とする請求項2に記載の画像処理装置。

【請求項4】

前記第1のダウンロード手段は、前記インストール済みのアプリケーションのライセンスの状態が有効状態である場合、前記配信アプリケーションをダウンロードし、

前記通知手段は、前記インストール済みのアプリケーションのライセンスの状態が有効状態でない場合、エラーを通知することを特徴とする請求項2または3に記載の画像処理装置。

【請求項5】

前記第1のアップデート手段は、前記インストール済みのアプリケーションのライセンスの状態が未インストール状態であり、かつ前記ライセンスの情報がある場合、フラグを立てて、前記配信アプリケーションをダウンロードする

ことを特徴とする請求項1～4のいずれか1項に記載の画像処理装置。

【請求項6】

前記第1のアップデート手段は、前記フラグが立っている場合、前記アップデートした前記インストール済みのアプリケーションの前記ライセンスの有効期限の消費を停止させる

ことを特徴とする請求項5に記載の画像処理装置。

【請求項7】

前記第1のアップデート手段は、前記インストール済みのアプリケーションのライセンスの状態が未インストール状態でない場合、フラグを立てることなく、前記配信アプリケーションをダウンロードすることを特徴とする請求項5に記載の画像処理装置。

【請求項8】

サーバから取得した予約情報が配信アプリケーションの予約情報である場合、インストール済みのアプリケーションの情報を取得する取得工程と、

前記インストール済みのアプリケーションと前記配信アプリケーションが一致する場合、前記配信アプリケーションをダウンロードする第1のダウンロード工程と、

前記第1のダウンロード工程でダウンロードした配信アプリケーションを用いて、前記インストール済みのアプリケーションをアップデートする第1のアップデート工程と、

前記取得した予約情報がファームウェアの予約情報である場合、前記ファームウェアをダウンロードする第2のダウンロード工程と、

前記第2のダウンロード工程でダウンロードした前記ファームウェアを用いてアップデートを実行する第2のアップデート工程と、
を備え、

前記第1のアップデート工程において、

前記配信アプリケーションを用いたアップデートを行う前の前記インストール済みのアプリケーションの状態が開始状態であった場合、前記配信アプリケーションを用いたアップデートを行った後のアプリケーションの状態を開始状態に設定し、

前記配信アプリケーションを用いたアップデートを行う前の前記インストール済みのアプリケーションの状態が停止状態であった場合、前記配信アプリケーションを用いたアップデートを行った後のアプリケーションの状態を停止状態にするために、当該アプリケーションの状態を開始状態に設定しない

ことを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項9】

請求項1～7のいずれか1項に記載の画像処理装置の各手段としてコンピュータを機能させるためのプログラム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

上記課題を解決するために、本発明の情報処理装置は、サーバから取得した予約情報が配信アプリケーションの予約情報である場合、インストール済みのアプリケーションの情報を取得する取得手段と、インストール済みのアプリケーションと配信アプリケーションが一致する場合、配信アプリケーションをダウンロードする第１のダウンロード手段と、第１のダウンロード手段でダウンロードした配信アプリケーションを用いて、インストール済みのアプリケーションをアップデートする第１のアップデート手段と、取得した予約情報がファームウェアの予約情報である場合、ファームウェアをダウンロードする第２のダウンロード手段と、第２のダウンロード手段でダウンロードしたファームウェアを用いてアップデートを実行する第２のアップデート手段と、備え、第１のアップデート手段は、配信アプリケーションを用いたアップデートを行う前のインストール済みのアプリケーションの状態が開始状態であった場合、配信アプリケーションを用いたアップデートを行った後のアプリケーションの状態を開始状態に設定し、配信アプリケーションを用いたアップデートを行う前のインストール済みのアプリケーションの状態が停止状態であった場合、配信アプリケーションを用いたアップデートを行った後のアプリケーションの状態を停止状態にするために、当該アプリケーションの状態を開始状態に設定しないことを特徴とする。